



ザンバーン通信

新企画!

女子学生 インタビュー

理工系というと男子が多いイメージかと思いますが、キラリと輝く女子学生も沢山います！理工系大学に進学した理由や室蘭工業大学で学んでいることなどについてインタビューした内容をご紹介します。「理工系って面白そう!」、「私もやってみたい」と感じる中高生が一人でも増えることを期待しています。

ドラえもんをつくりたい!

小学校2年生の時、アニメのドラえもんにはまりました。「ドラえもんがほしい!」—そう言うわたしに母が、「それじゃあ自分で作ればいいじゃない。」と言ってくれました。それ以来、それがわたしの夢となりました。ただ、中学生ぐらいになると、さすがに「ドラえもんをつくりたい。」というのは気恥ずかしくなり、いつしか「人の役に立つロボットをつくりたい!」と微修正しました。でもロボットをつくるという子どものころの夢はずっと変わりません。

ネコ型ロボットから クモ型ロボットへ、そして

ロボットをつくるには機械の勉強が必要ということで、進学先に室蘭工業大学の機械航空創造系学科を選びました。今は、インフラの点検をするロボットを考え、試作をくりかえしています。管の中を進むことができ、同時に壁を登ることができる、クモのような脚の生えたロボットをつくりたいのです。ネコ型(二

足歩行)からクモ型(多足歩行)へと、わたしの夢のロボットは発展してきました。そして先日、試作機の6脚のうち2脚が動いたんです!将来はやっぱりロボットをつくる仕事がしたいです。いつか、みんなに「すごいな!」と思ってもらえるものをつくりたいですね。

女子が少ない…でも楽しい

室蘭工業大学の第一印象は「女子が少ない!」ということでした。でも女子寮に入ったので2週間で環境に慣れました。いろいろな人や情報が集まってきて、楽しいですよ。女子が多い少ないということよりも、やりたいことに取り組める環境があることの方が大事だと思います。

学士修士一貫教育プログラムのよさ

わたしは「6年一貫教育プログラム」(現「学士修士一貫教育プログラム」)で学んでいます。これは進学の時に自分で決めました。わりと自由にさせてもらえるところがよいと実感しています。わた



機械航空創造系学科
機械システム工学コース4年生
松浦 亜美さん

しの場合、3年生の時点で6脚ロボットの構想ができて、そのあとの6か月間、それについて調べたり考えたりする時間を与えてもらえました。また、そのころすでに大学院の先輩たちからいろいろな話をきくことができました。このプログラムは、わたしのように目標がはっきりしている人には、とてもよいしくみだと思います。

いつか、みんなに「すごいな!」と思ってもらえるものをつくりたい

土木はスケールが大きく、「これは自分がつくったんだよ。」といえるのが魅力



建築社会基盤系学科
土木工学コース4年生

竹内 観月さん

「縁の下の力持ち」

大学に入学したときには、どちらかというと建築学を学びたいと思っていました。高校1年生のとき、いろいろな業界の話聞きながら、意匠設計事務所の話聞いて以来、建築の仕事に憧れていたんです。でも入学して授業を受けていくうちに、土木に惹かれていきました。それまであまりきれいなイメージがなかった土木でしたが、社会の「縁の下の力持ち」的などに魅力を感じました。また土木を学んだことによって、旅行先でさまざまな建造物を見た際に、まったく違ってみえてくるようになりました。土木は何といってもスケールが大

きく、「これは自分がつくったんだよ。」といえる魅力がありますね。

災害対策・インフラ管理で海外にも

今は、コンクリートの梁や落石防護柵などの構造体に重りをぶつけて衝撃を与える実験をして、その結果と事前シミュレーションの異同をコンピュータで調べる研究をしています。あたりまえのことを疑い、あたりまえのことを保証することにつながる研究だと思います。それに、実験にはみんなで分担して作業して、みんなでもとめていくおもしろさもあります。将来は大学院で学んだあと建設コンサルタントの職に就き、自然災害に強い

インフラの整備や維持・管理にたずさわりたいと考えています。日本だけでなく海外の現場でも活躍したいですね。

先生との距離が近い 女子が少数派のメリットも

室蘭工業大学のよいところは、私のように入学時に何を学ぼうか迷っている人が、入学後にコースを選べるということです。

ね。それ以上に大きな魅力は、少人数で先生との距離が近いということでしょう。先生とのつながりで、業界の方たちやOB、OGの方たちと接して学ぶこともできます。これは将来の仕事を考える際にとっても大きなメリットです。また、室蘭工業大学では女子は少数派ですが、その分、外部の方たちからも含めて、顔を覚えてもらいやすいというメリットもあ

ります。そこからいろいろな話をきいて学ぶことがたくさんあります。



■ 異分野meetup week2020 開催！ ■



本学も参加している北海道ダイバーシティ研究環境推進ネットワーク (KNIT) が主催し、「異分野meetup week2020」を開催します。meetup weekでは、所属機関や分野を超えた研究者の交流を図るイベントやシンポジウム、各種セミナーの開催を多数企画しております。企画の詳細については決まり次第、KNITのWEBサイト (<https://knit.synfoster.hokudai.ac.jp/>) にて案内させていただきますので、是非ご参加ください。

日 程：2020年11月30日（月）～12月4日（金）

開催方法：オンライン

- 内 容**：①オンラインセミナー（事前申込必要）
②研究について語るオンラインコミュニケーションサロン（事前申込必要）
③研究紹介ポスターのオンライン展示（事前申込必要）

対 象 者：①、②どなたでもご参加いただけます（これから研究職や理工系への進路を考えている大学生や中高生の参加も歓迎します。）

③KNIT協働実施機関の研究者等に限り。詳細についてはWEBサイトをご確認願います。

※詳細については検討中のため、今後変更となる可能性がありますのでご了承ください。

■ 教職員のためのトップセミナー2020 ■

『科学技術とダイバーシティの新しい関係

— 「第6期科学技術・イノベーション基本計画」に盛り込まれる

「ジェンダー・イノベーション」の視点とは—

藤岡 伸子 氏（名古屋工業大学 学長特別補佐（ダイバーシティ推進担当）、大学院教授（工学研究科社会工学専攻建築・デザイン分野））

教職員のためのトップセミナー2020

科学技術とダイバーシティの新しい関係
— 「第6期科学技術・イノベーション基本計画」に盛り込まれる
「ジェンダー・イノベーション」の視点とは—

日 2020年11月2日（月） **会 場** 室蘭工業大学 本部棟3階 大会議室
時 13:00～14:30（12:30 開場）

プログラム

13:00～13:05
◆開会挨拶 室蘭工業大学 学長 奥野 幸夫

◆講演者「ジェンダー・イノベーションの新しい関係」
— 「第6期科学技術・イノベーション基本計画」に盛り込まれる
「ジェンダー・イノベーション」の視点とは—
13:05～14:25
講演者 藤岡 伸子 氏 学長特別補佐

◆閉会挨拶 14:25～14:30
室蘭工業大学 総務 徳本 敬幸 副学長

対象

本学教職員の皆様、関係機関の教職員、学生、研究者、企業関係者、市民の方など、広くご参加いただけます。

主催 室蘭工業大学 学長特別補佐 藤岡 伸子 氏

共催 工学研究科社会工学専攻建築・デザイン分野
工学研究科社会工学専攻建築・デザイン分野
工学研究科社会工学専攻建築・デザイン分野

お問い合わせ
室蘭工業大学 学長特別補佐 藤岡 伸子 氏
TEL: 0143-46-5018
E-mail: stn@muroran-it.ac.jp

男女共同参画推進室では、男女共同参画推進における啓発活動の一環として教職員を対象としたトップセミナーを毎年開催いたしております。

今年度の「教職員のためのトップセミナー2020」では、名古屋工業大学 学長特別補佐（ダイバーシティ推進担当）、大学院教授（工学研究科社会工学専攻建築・デザイン分野）の藤岡 伸子氏をお招きし、『科学技術とダイバーシティの新しい関係 — 「第6期科学技術・イノベーション基本計画」に盛り込まれる「ジェンダー・イノベーション」の視点とは—』と題してご講演いただきます。

日 時：令和2年11月2日（月）13:00～14:30

場 所：室蘭工業大学 本部棟3階 大会議室

詳細は以下のページをご覧ください。

https://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/upcomingevent201102.html

ダイバーシティ通信 第12号（2020年11月）

国立大学法人 室蘭工業大学 男女共同参画推進室 女性研究者支援ユニット (UFR)

〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号 TEL：0143-46-5018 / FAX：0143-46-5032

E-mail：ufr@mmm.muroran-it.ac.jp URL：https://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/

本学の男女共同参画推進を応援して下さる個人・企業からのご寄付を受け付けております。詳しい手続きは下記URLをご覧ください。
https://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/kifu.html
ぜひご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

本誌および本学の男女共同参画等についてのご意見・ご要望をUFRまでぜひお寄せください。

男女共同参画推進室
Office for Promotion of Gender Equality

**女性研究者
支援ユニット**
Unit for Female Researchers